

一 般 質 問

令和7年第6回(12月)三股町議会定例会

1

発言 順位	質 問 者	質 問 事 項	質問の要旨		質問の 相 手
1	西村 尚彦	1 公共下水道事業の現状と課題について	①	現在の進捗状況と今後の計画は怎么样了していますか。	町長
				現在の財政状況と今後の事業費について (ア)これまでの事業費の総額と財源構成及びその割合は怎么样了していますか。 (イ)公営企業は独立採算が基本であると思いますが、使用料で運営費はまかなえていますか。 (ウ)事業完了までに予測される事業費をどれくらい見込んでいますか。またその財源内訳をどのように予測しますか。 (エ)現在の起債残高及び今後の起債予定額をどのように考えていますか。 (オ)これらを踏まえ、今後の整備・運営にあたっての課題とその対策をどのように考えていますか。	町長
			③	接続率向上のため、切り替え費用の一部助成や切り替え費用の無利子融資などは考えられないか。	町長
		2 夢池地区の汚水処理整備について	①	下水道事業を実施した場合、計画面積、事業期間、管渠延長距離、利用可能人口など、どう予測していますか。	町長
			②	下水道事業を実施した場合、総事業費はどのくらいになりますか。また、その財源及び内訳をどう考えていますか。	町長
			③	夢池都市下水路及び野々木川近辺の水質汚濁は改善されましたか。また、水質汚濁の原因は何ですか。	町長
			④	これらの水質改善には公共下水道が有効であると考えますが、町の見解は、また他の方法も考えられますか。	町長
			⑤	人口減少が進む中、水質改善はもとより、経済発展、町内での経済循環のためにも、下水道事業を実施することは、町の発展にとっても一つの選択肢でなると思うが、町はどのような見解をもっていますか。(当然、健全な財政状況を保つことが大前提だが)	町長
		1 保育園等における保育士確保対策について	①	都城市は保育士確保のため市内保育園等に就職すると就職支援金を給付している。町内においても保育士不足が出ており深刻な状況であると聞いているが、保育士確保対策として支援金の給付はできないか。	町長
			②	町内の保育所、認定こども園等の保育士不足の実態はどうか。	町長
			③	町内在住者で保育士を目指す学生に一部学費補助として、奨学金を給付してはどうか。	町長
			④	保育士を退職したOB等の復職支援はできないか。	町長
2	堀内 和義	2 主食用米生産について	①	町内における令和7年産の主食用米・WCS用稲・飼料用米・加工用米の作付面積、割合はどうかであったか。	町長
			②	政府はコメの出来具合を示す作況指数を廃止し、作況単収指数を導入したが、管内においての令和7年産の主食用米の作柄はどうかであったか。	町長
			③	猛暑による高温障害の影響で品質低下がでているが、市場の評価が高い1等米比率はどうかであったか。	町長
			④	全国で猛暑による高温障害が発生しているが、高温に強い高温耐性品種への転換は進んでいるのか。	町長
			⑤	新政権はコメ増産から需要量に応じた生産への方針に変換したが、生産調整を実施するのか。	町長
			⑥	令和8年産主食用米の作付予定計画は怎么样了しているのか。	町長

一 般 質 問

令和7年第6回(12月)三股町議会定例会

2

発言 順位	質 問 者	質 問 事 項	質問の要旨	質問の 相 手
3	田中 光子	1 災害時の対策について	① 民生委員や自主防災組織など、地域の支援者が要配慮者名簿や個別避難計画にどの程度関与し、連携しているのでしょうか。	町長
			② 総合福祉センター元気の柱のような福祉避難所の役割を担う施設との連携体制はどうなっているか、災害時の受け入れ能力や運営体制はどうなっているのでしょうか。	町長
			③ 医療的ケアが必要な要配慮者への対応について、地域の医療機関との連携協定や、災害時の医療支援体制はどうなっているのでしょうか。	町長
			④ 地域住民に対して、要配慮者支援の重要性や、具体的な支援方法に関する啓発活動をどのように行っているか。	町長
		2 さくら猫活動について	① さくらねこ無料不妊手術事業の実施状況や、より多くの人に活用してもらうための事業の流れ、周知方法の見直しについて、町の考えをお聞かせください。	町長
			② 地域猫活動における費用負担の軽減策や、どうぶつ基金の不妊去勢チケット活用支援、猫保護器の貸し出し等の検討されたことがありますか。	町長
			③ 飼い主のいない猫への対応状況、地域猫の概数や分布、苦情件数の把握状況、分析はどのようになっているのでしょうか。また、地域猫活動における資金面、住民間の認識差、ボランティア不足といった課題に対する町の認識をお聞かせください。	町長
			④ ボランティア活動への補助を考えてもらえないか。	町長
		3 デマンド交通の進捗状況について	① デマンドバス実証実験について、その評価結果と、利用者の皆様からの意見はどのように集約され、今後の計画に反映されるのでしょうか。	町長
			② 今後のデマンド交通システムの具体的な導入時期や、対象エリア、運行形態について現在の検討状況をお聞かせください。	町長
			③ 公共交通ネットワークの中でどのように町民の利便性向上に繋がるのか、町のビジョンをお聞かせください。また、停留所にベンチを設置できないでしょうか。	町長
4	上西 雅子	1 町内のゴミステーション設置について	① 6月の8地区座談会の際に、参加住民より「公民館支部加入員以外のゴミステーションを設置して欲しい」との意見が出た。その事について検討はされているのか質問する。	町長
			② 各地区で、公民館支部が管理しているゴミステーションをめぐり、支部加入者と非加入者との間で分断が生じている事例が聞かれる。不法投棄があった場合等の廃棄物処理・ゴミステーション管理に関して、町と公民館支部の役割について質問する。	町長
			③ 公民館支部非加入者から、「公民館支部に加入しなくても、納税者として町内にゴミを捨てる権利はあるのではないか」との声が上がっている。月1〜2度の期日を決める等して、非加入者も廃棄できるゴミステーションを設置する必要があるのではないか。	町長
		2 高齢者支援課職員の専門職配置について	① 高齢者支援課の職員のうち、今年度も専門職の正規職員は保健師1名、社会福祉士1名は福祉課との兼務のみ、主任ケアマネジャーは会計年度任用職員となっている。正規職員での三職種の配置をすることが出来なかった理由について質問する。	町長
			② 専門職が配置されていない事で、現場での不具合は生じていないか、質問する。	町長
			③ 継続的に相談が必要なケース対応等は、そのケースに応じた専門的かつきめ細やかな対応が、切れ目なく行われる必要がある。その場合、継続的に専門的な対応が出来る人材が必要だと思われるが、現在の専門職配置が十分になされていない状況をどう考えているか、意見を問う。	町長
		3 「原子力災害」対策について	① 鹿児島県川内原発は、町境から直線距離で約90キロ離れた地点にある。大地震等で事故が起こった場合の災害対策は整備しているのか、質問する。	町長
			② 町はUPZ(原子力防災重点区域)から外れてはいるが、福島第一原発事故の例を見ると、区域外でも放射能の影響を受けると考えられている。万が一の際の指針やマニュアルを整える必要があるのではないか、質問する。	町長

一 般 質 問

令和7年第6回(12月)三股町議会定例会

3

発言 順位	質 問 者	質 問 事 項	質問の要旨		質問の 相 手
5	新坂 哲雄	1 農業対策について	①	数年ぶりに出された稲作新品種南海189号はどのような特徴を持っているのか。	町長
			②	生産調整のため農家への注文苗の制限があるのか。	町長
			③	農業委員より地域に2名は必要ないと聞けが、調整は出来ないか。	町長
		2 火葬費用について	①	亡くなられた方の火葬費用が、本町と都城市で格差があるが軽減策は考えられないか。	町長
			②	負担軽減のための助成はできないか。	町長
		3 県道33号線について	①	三股橋から梶山方面への道路白線(センターライン)が消えているが、その対応は出来ないか。	町長
6	岩津 良	1 部活動の地域移行に際する三股町の進捗と体制構築について	①	【部活動地域移行による影響について】 ・地域移行に伴い、今後の部活動の在り方について、町(あるいは町教委)はどのような方向性を持っているのか問う。 ・指導者の安定確保のため、謝金や土日の指導に対する処遇を改善する計画は検討されているのか。	町長 教育長
			②	【部活運営や負担について】 ・指導者不足や部員不足により、将来的に活動が成り立たない場合の対策は。 ・地域移行に伴い、指導料、施設利用料、保険料等の新たな「会費」が発生し、保護者の経済的負担(保護者負担)が増加はされないのか。	教育長
			③	【地域クラブ等との連携、管理体制について】 ・現況で将来的に外部団体移行見込みがある部活種を問う。 ・地域クラブや民間スポーツ団体に対して、施設や活動場所の提供や連携の方針について問う。	教育長
		2 子育て政策の抜本的強化について	①	【小学校給食費無償化について】 ・中学校に続き「小学校給食費の完全無償化」の実現の為、具体的な財源確保の見通しについて問う。また、ふるさと納税は有意な活用であるが、今年度の納税寄附見込み額は。	町長 教育長
			②	【保育料第2子無償化について】 ・実現についての見解は。また、第1子も含めた恒久的な財源確保の計画について問う。	町長
			③	【私教育並びに学習機会保障の見解について】 ・現行の「就学援助制度」に加え、「学習等の機会の格差」を埋めるために、塾や習い事の費用を直接補助する「バウチャー(クーポン)制度」や「習い事費用助成」等の導入は検討できないか。	町長 教育長
		3 今市14号線の交通安全対策と住民の合意形成について	①	【一部住民から計画への懸念について】 ・通学路交通安全プログラムによる、要望に至った詳細のプロセスを教えてください。 ・住民間との齟齬がありながら、今後どのように図り事業を進めていくお考えか、町の見解を問う。	町長 教育長

一 般 質 問

令和7年第6回(12月)三股町議会定例会

4

発言 順位	質 問 者	質 問 事 項	質問の要旨		質問の 相 手
7	内村 立吉	1 パークゴルフ場について	①	パークゴルフ場の新規コースの整備についての状況は。	町長
			②	パークゴルフ場新規コースについて、周辺の施設配置等(キャンプ場、炊事等)の移設についてはどう考えているのか。	町長
			③	今後の計画について (1)新規コースの工事は、いつ頃から始めるのか。 (2)新規コースは、いつ頃オープンするのか。	町長
		2 農業について	①	農地中間管理機構(農地バンク)に土地を預ければ、固定資産税が半額になる優遇制度について、本町の農業委員会として問題はないか。	町長
			②	主食用米、WCS、飼料作物、加工用米、飼料用米の水田作付状況は。	町長
			③	WCS(稲発酵粗飼料)の検査期間、検査結果(合格面積、不合格面積)は。	町長
			④	検査方法が変わったことで、結果に変化があったか。また、不合格面積についての内容は。	町長
			⑤	WCSの再調査についての内容は。	町長
		3 上水道事業について	①	上水道事業の管路更新計画について予算計上されているが、その内容は。	町長
			②	上水道事業の施設更新計画について予算計上されているが、その内容は。	町長
8	楠原 更三	1 郷土愛育成について	①	郷土愛を養うための環境整備について、今後の予定はあるのか。	町長 教育長
			②	講演会等で、三股の特徴等を知る機会を定期的に設けられないか。 例)三股を取り上げた人気時代小説家を招いた講演会	町長 教育長
			③	教育課・企画商工課など、課を横断した取り組みで、地域活性化の一つとして、興味を持って町内を隈なく歩き回れる文化財マップを作成できないか。	町長 教育長
			④	地域活性化と絡めて、町内文化財ボランティアガイド養成講座を開設できないか。	町長 教育長
			⑤	冊子『三股町の歴史と文化財』の発行部数及び在庫数。	町長 教育長
			⑥	『三股町の歴史と文化財』の活用実態。	町長 教育長
		2 町立図書館について	①	これまでの利用者の推移と変化の要因。	教育長
			②	町の図書館の魅力度アップのために取り組んできた代表的な事柄。(含、購入図書選定状況)	教育長
			③	リニューアルを控えて、利用者をより増やすための取り組みを考えているか。	教育長
			④	郷土史コーナーの書籍は十分と考えているか。(含、郷土史コーナーから各小学校への貸し出し状況)	教育長
			⑤	移動図書館の利用条件と利用状況	教育長

一 般 質 問

令和7年第6回(12月)三股町議定会定例会

5

発言 順位	質 問 者	質 問 事 項	質問の要旨	質問の 相 手
9	中原 美穂	1 おくやみワンストップ窓口の設置と、行政手続きの一元化に向けた体制整備について	① ご遺族を亡くされた方々の現状の手続きと町民の負担について問う ・三股町役場にて、どのような手順で、どのような手続きを行わなければならないのか。現在どのような流れ・案内体制を取っているのかを問う。ご遺族から「何度も同じ説明をしなければならない」「どの課を回るのか分かりにくい」といった声は届いていないかを問う。	町長
			② 現行案内体制の課題認識について問う ・各課ごとに手続きが分散している現状は、町民や職員にとっても効率的とは言えません。死亡に関する届け出や保険、年金、介護、税、口座など、複数の課を横断する事務の現状課題をどのように認識されているのか見解を問う。	町長
			③ 他県で実施されている「おくやみ窓口」、「おくやみコーナー」導入自治体の把握と評価について町の考えを問う ・全国では、大分県別府市をはじめ、松阪市、岐阜市、千葉市、そして隣接する都城市などでも「おくやみ窓口」が設置され、遺族の手続きを一括で支援する体制が整っている。 こうした先進事例を町としてどのように把握し、どのように評価されてい町の考えを問う。	町長
			④ 三股町での導入可能性と段階的整備について問う ・町民の手続き負担軽減・職員事務業務の効率化の観点から、申請書の事前準備、チェックリスト配布、予約制、相談窓口など、死亡時の手続きを支援する仕組みを段階的に整備していく考えはないのかを問う。	町長
			⑤ デジタル化・官民連携による効率化への展望について問う ・都城市などでは、マイナンバーカードや官民連携システムを活用し、死亡後の手続きをオンライン連携する取り組みも開始されている。 本町においても、デジタル化や情報共有システムを活用した手続き簡素化について、今後の展望を問う。	町長
			⑥ 町長の方針と今後の検討方向について問う ・町民にとって最もつらい時期に、安心して寄り添える行政であることが求められている。 「町民が迷わない・困らない・たらい回しに合わない」仕組みづくりは、行政の信頼にも直結する。 今後、町として「おくやみワンストップ窓口」設置に向けた検討をどのように進めていく考えか、町長の所見を問う。	町長
		2 三股町の治安維持、安全面における取組について	① 防犯意識の醸成と地域・行政・学校の連携体制について問う ・先月、全国ニュースで少年の薬物乱用事件が報じられ、町内全域に衝撃が走った。犯罪や薬物のリスクから子供たちを守るためには、施設整備だけではなく、地域全体での見守りと教育の両論が不可欠である。町として、地域防犯組織やPTA、学校、警察との連携をどの様に強化する必要があるのか意見を問う。また、「子供を守る防犯ネットワーク」や「安心パトロール」のような町主導の取組を拡充していく必要性はないのかを問う。	町長 教育長
			② 中学生を中心とした薬物乱用防止教育の現状と強化対策について問う ・諸外国(アメリカ)等では、中学生の段階から薬物の危険性を徹底的に教育するプログラム(例:DARE)が導入されている。三股町における薬物乱用防止教育の現状と、今後の課題について問う。また、実践的な啓発活動(講和・リーフレット・体験型教育等)の導入予定があるのかを問う。	町長 教育長
			③ 旭ヶ丘運動公園付近における不審者情報、動物虐待者発生における安全対策、治安維持について問う ・旭ヶ丘運動公園付近では近年、不審者情報が相次ぎ町民やスポーツをされる児童に不安が広がっている。スポーツ施設や宿泊施設も多く、WBCチェコ代表のキャンプ地としても注目された地域であり、町内外からの来訪者も増えている。このような地域特性を踏まえ、防犯カメラ、LED街灯の増設等の防犯対策をどのように計画されているのか、現状と今後の整備方針を問う。	町長 教育長